

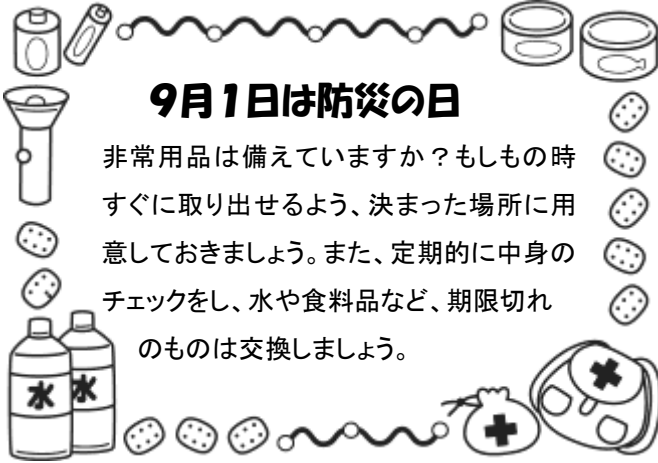


保健安全だより 9月号

平成29年9月

伊文保育園

9月は防災月間です。防災に対する意識を持ち、各家庭の防災用品、救急用品の点検をしてみましょう。



9月1日は防災の日

非常用品は備えていますか？もしもの時すぐに取り出せるよう、決まった場所に用意しておきましょう。また、定期的の中身のチェックをし、水や食料品など、期限切れのものは交換しましょう。

救急用品を点検しましょう！

ご家庭の救急箱には、必要なものがそろっていますか？ご家族でチェックしてみてください。



ケガの応急処置

子どもがけがをした時に大人が慌てると、子どもはさらに不安になってしまいます。いざという時に慌てないように、処置のポイントを覚えておきましょう！

すり傷、切り傷

- ①傷口を流水でよく洗い流す
- ②出血が多ければ、圧迫して止血する
- ③清潔なガーゼや絆創膏を当てる

☆軽くてきれいな傷の場合、ワセリン+ラップで傷を治す方法もあります。その場合、ラップは1日に1～2回取り替え、きれいに洗い流しましょう。



頭をぶつけた

- ①意識があるか、出血があるかを見る
 - ②安静にして、ぶつけた部分を冷やす
- ☆頭をぶつけた時は、表面上はケガが無いように見えても、骨折していたり、内出血していることもあります
- ☆その後状態が変わることもあるので、激しい運動は避けましょう。異変があればすぐに受診しましょう



やけど

- ①患部を冷やす。直接接触しないように痛みが引くよう冷やし続ける
- ②清潔なガーゼで覆う

☆直径1.5cm以上の水ぶくれができていいる時、皮膚がただれている、白く変色している時は急いで病院を受診しましょう。



鼻血が出た

- ①鼻の付け根を押さえる（横に寝かせない）
 - ②少し血が止まったら、ガーゼや綿を詰める
- ☆鼻の付け根を冷たいタオルなどで冷やすと鼻血が止まりやすくなります



子どもの誤飲に注意しましょう！

はいはいしたり歩き始めると行動範囲が広がり、周りの人やものに興味がいっぱい。身近にあるものを口に入れてしまうこともあります。危険なものは予め取り除くなど周りの大人が十分注意をし、のびのびと安全に遊びが楽しめるようにしましょう！

